

SEMI E39.1-0703(Reapproved 1109) オブジェクトサービススタンダード(OSS)のための SECS- II プロトコル

免責事項:この SEMI スタンダードは、投票により作成された英語版が正式なものであり、日本語版は日本の利用者各位の便宜のために作成したものです。万が一英語と日本語とに差異がある場合には英語版記載内容が優先されます。

本スタンダードは、global Information & Control Committee で技術的に承認されている。現版は 2009 年 9 月 4 日、global Audits and Reviews Subcommittee にて発行が承認された。2009 年 10 月に www.semi.org で、そして 2009 年 11 月に CD-ROM で入手可能となる。初版は 1995 年発行、前版は 2003 年 7 月に発行された。

1 目的

1.1 本文書は、SECS-II のストリームと機能、およびデータ定義に対する親文書のサービスとデータのマッピング(対応付け)を行う。

2 範囲

2.1 本文書は、SECS-II メッセージプロトコル(SEMI E5)を使用するオブジェクトサービスを使用するすべてのものに適用される。

注意: このスタンダードはその使用に関連したすべての安全問題を取り扱うことを意図していない。このスタンダードの使用者は、その責任において、適切な安全および健康上実施すべき事柄を確立し、また使用前に法規制やその他の制限への適用性を判断するものである。

3 参照スタンダードおよび文書

3.1 SEMI スタンダード

SEMI E5 — SEMI Equipment Communications Standard 2 Message Content (SECS-II)

SEMI E39 — Object Services Standard: Concepts, Behavior, and Services

注意: 別途指示のない場合、引用されたすべての文書は最新の出版バージョンである。

4 オブジェクトサービスのマッピング

4.1 表 1 は、OSS に規定されたオブジェクトサービスに対して、SECS-II を使用するために用いられるべき特定の SECS-II ストリームと機能を示す。

表 1 サービス対応表

メッセージ名	ストリームおよび機能	SECS-II 名称
GetAttr. req	S14,F1	GetAttr 要求
GetAttr. rsp	S14,F2	GetAttr データ
SetAttr. req	S14,F3	SetAttr 要求
SetAttr. rsp	S14,F4	SetAttr データ
GetType. req	S14,F5	GetType 要求
GetType. rsp	S14,F6	GetType データ
GetAttrName. req	S14,F7	GetAttrName 要求
GetAttrName. rsp	S14,F8	GetAttrName データ
Create.req	S14,F9	オブジェクト生成要求
Create.rsp	S14,F10	オブジェクト生成承認
Delete.req	S14,F11	オブジェクト削除要求

メッセージ名	ストリームおよび機能	SECS-II 名称
Delete.rsp	S14,F12	オブジェクト削除承認
Attach.req	S14,F13	オブジェクトアタッチ要求
Attach.rsp	S14,F14	オブジェクトアタッチ承認
AttachSetAttr.req	S14,F15	付加オブジェクトのアクション要求
AttachSetAttr.rsp	S14,F16	付加オブジェクトのアクション承認
AttachSupervisedObject.req	S14,F17	監視オブジェクトのアクション要求
AttachSupervisedObject.rsp	S14,F18	監視オブジェクトのアクション承認
Detach.req	S14,F15	付加オブジェクトのアクション要求
Detach.rsp	S14,F16	付加オブジェクトのアクション承認
DetachSupervisedObject.req	S14,F17	監視オブジェクトのアクション要求
DetachSupervisedObject.rsp	S14,F18	監視オブジェクトのアクション承認
Reattach.req	S14,F13	オブジェクトアタッチ要求
Reattach.rsp	S14,F14	オブジェクトアタッチ承認
GetServiceNames.req	S14,F25	ゲットサービス名要求
GetServiceNames.rsp	S14,F26	ゲットサービス名データ
GetServiceParameters.req	S14,F27	ゲットサービスパラメータ名要求
GetServiceParameters.rsp	S14,F28	ゲットサービスパラメータ名データ
ObjectAction.req	S14,F19	一般的サービス要求
ObjectAction.rsp	S14,F20	一般的サービス承認
ObjectActionCompletion.nfy	S14,F21	一般的サービス完了情報
ObjectActionCompletion.rsp	S14,F22	一般的サービス完了承認

5 サービスパラメータのマッピング

5.1 表 2 には OSS で定義されているメッセージパラメータと SECS-II で定義されているデータアイテムとのマッピングが書かれている。OSS サービスの定義に規定されているパラメータに関しては、パラメータそのもの、あるいは複合パラメータの個々の要素のどちらかが特定のデータアイテムにマッピングされている。

表 2 サービスパラメータアイテムのマッピング表

パラメータ名	SECS-II データアイテム
AttachToken	OBJTOKEN
AttrData	ATTRVAL
AttrName	ATTRID
AttrReIn	ATTRRELN
ErrCode	ERRCODE
ErrText	ERRTEXT
ObjAck	OBJACK
ObjectAction	SVCNAME
ObjectActionAcknowledgement	SVCACK
ObjectActionParameterRequest	L,2 1. <SPNAME> 2. <SPVAL>
ObjectActionParameterResult	L,2 1. <SPNAME> 2. <SPVAL>
ObjectActionReportStatus	DATAACK